

令和3年度 葛尾村立葛尾小学校だより



きずな

令和3年12月10日 NO.31

葛尾小学校長 伊藤 恒明

重点目標 Let's try! 自分の力で レベルアップ!!

<http://www.katsurao.org/site/es>

ふるさと創造学サミット開催!

12月4日(土)、ふるさと創造学サミットが今年もオンラインで開催されました。「ふるさと創造学」は、双葉郡8町村がともに取り組む、地域を題材にした探究的な学習で、「震災で子どもたちが得た経験を、生きる力に」との思いから、2014年度にスタートしたものです。

葛尾小学校では、「葛尾村のよさを見つけたぞ～葛尾村調査隊」をテーマに、生活科や総合的な学習の時間で探検・調査したことを発表しました。午後の全体企画では、他校とクイズなどを通して交流しました。全児童10名が協力してまとめたことを堂々と発表したり、クイズの答えを考えたりしている様子はとても頼もしく、有意義な時間でした。

オンラインの画面です



他校の発表を聞いて、質問したり感想をまとめたりしました



スクールフェスタ同様、相手のことを意識して、大きな声でわかりやすく発表することができました



サミット終了 さようなら!



午後の全体企画 班ごとに協力して答えを考えています

胡蝶蘭でアレンジメント

東日本大震災、新型コロナウイルス…そんな逆境に立ち向かいながら、地元を愛し未来を見据えて花を育てている人がいます。新たな地域産業創出へのチャレンジとして取り組んでいる「ふくしま花フェスプロジェクト」が葛尾小学校にもやってきました。

今回は、かつらお胡蝶蘭合同会社の方と、川内村の fuku farming flowers という花屋さんを運営している方にお世話になり、胡蝶蘭でのアレンジメント制作を行いました。

『幸福が飛んでくる』という花言葉を持つ胡蝶蘭を使い、クリスマスイメージしてリンゴや松ぼっくりを入れてつくったアレンジメントは、とても上品で高級感ある仕上がりでした。

今回、お世話になった方々と私もお話をさせていただきましたが、その中で共通して感じたことがあります。それは「自分には何ができるのか」という思いです。その強い思いが原動力となり、現在の活動につながっているのでしょう。このような方々が地域の復興を支えているのですね。



マスクとパンケースをいただきました



葛尾幼稚園前職員の渡邊様より、手づくりのマスクとパンケースをいただきました。

今までもたくさんの手づくりマスクをいただいておりますが、素敵なデザインと手づくりの温もりが子どもたちはとても気に入っているようです。いつも本当にありがとうございます。